

平成26年度 第10回教育研究評議会（定例）

日 時 平成27年1月7日（水） 13:30～
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

〔審議事項〕

- (1) 教育職員の選考について
- (2) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- (3) 任期付教育職員の再任審査について
- (4) 学則（情報工学部編入学定員の減員）の改正について
- (5) 産学連携教育審議会規則の制定について
- (6) 施設委員会規則の改正について
- (7) 中期計画の修正案について

〔報告事項〕

- (1) 教育職員の採用延期について
- (2) テニユアトラック教員の中間審査結果について
- (3) 昇任適格審査委員会の審査結果について
- (4) 就業規則の改正について
- (5) 平成25年度決算検査報告事項の周知徹底について
- (6) 会計検査院の現地検査について
- (7) 平成26年度九州工業大学と山口大学のテニユアトラック合同シンポジウムの開催について
- (8) 平成27年度学年暦について
- (9) 平成26年度九州工業大学文化講演会実施計画について
- (10) 平成27年度推薦入試Ⅰ，帰国子女入試及びマレーシア・ツイニング・プログラム編入学試験の実施結果について
- (11) 平成26年度国立大学改革強化推進補助金「特定支援型」（優れた若手研究者の採用拡大支援）について

〔その他〕

- (1) 新年御挨拶について
- (2) 九州工業大学教育改革の基本方針（第2次答申対応）

平成26年度 第10回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成27年1月7日（水）13:30～15:43
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（大学改革・教育・情報担当），理事（研究・産学連携担当），
理事（学生・附属図書館担当），理事（労務・財務担当），
副学長（国際担当），副学長（入試・広報担当），副学長（評価担当），
副学長（経営戦略担当），
工学研究院長，情報工学研究院長，
副工学研究院長（副工学府長），副情報工学研究院長（副情報工学部長），
副情報工学研究院長（副情報工学府長），副生命体工学研究科長，
春山教授，西野教授
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当），
学長特別補佐（IR担当），学長特別補佐（コンプライアンス担当），
工学部技術長

○議事に先立ち学長から、「その他（1）新年御挨拶について」により年頭の挨拶が述べられた。

5. 議事要旨確認

平成26年度第9回（平成26年12月3日）教育研究評議会の議事要旨（案）について確認が行われ，一部修正のうえ了承された。

6. 審議事項

（1）教育職員の選考について

情報工学研究院長から，次の教育職員の選考について説明があり，審議の結果，原案のとおり了承され，役員会に付議することとした。

①情報工学研究院 知能情報工学研究系 知能情報アーキテクチャー部門
准教授 1名（昇任，任期なし）

②情報工学研究院 システム創成情報工学研究系 システム数理部門
准教授 1名（採用，任期なし）

（2）教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

学長から，本日の役員会で設置が決定された教育職員に関する教育職員選考委員会のうち，教育研究評議会の指名する委員の選出について説明があり，審議の結果，了承された。

①工学研究院 先端機能システム工学研究系 先端機能システム工学部門
准教授 1名（任期なし）

（3）任期付教育職員の再任審査について

学長から、本年度限りで任期満了となる教育職員に関し、任期更新に伴う任期付教員評価審査委員会の審査結果について説明があり、審議の結果、任期更新を行うことで役員会に付議することとなった。

(4) 学則（情報工学部編入学定員の減員）の改正について

総務課長から、平成27年度より情報工学部編入学定員を減員することに伴う学則の改正を行うことについて説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、今後は経営協議会及び役員会の審議を経て改正する旨説明があった。

(5) 産学連携教育審議会規則の制定について

理事（大学改革・教育・情報担当）から、学生の教育において産業界からの意見を取り入れ、産業界に必要な人材像とその教育方法等を審議するため、産学連携教育審議会を設置することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり役員会に付議することとなった。

(6) 施設委員会規則の改正について

理事（研究・産学連携担当）から、省エネ法による措置を講ずるための方針等を施設委員会において審議するため、規則を改正することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり役員会に付議することとなった。

(7) 中期計画の修正案について

学長から、年俸制給与の拡大に伴う中期計画の修正案について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、修正案について文科省法人支援課に内諾を得ている旨説明があった。

7. 報告事項

(1) 教育職員の採用延期について

学長から、次の教育職員の採用延期について報告があった。

①情報工学研究院 システム創成情報工学研究系 システム制御部門

特任助教（リサーチスカラー）〔H26.11.5 役員会承認〕

採用日：（変更前）H26.12.1 → （変更後）H27.1.1

(2) テニユアトラック教員の間審査結果について

学長から、テニユアトラック教員2名に対して行った中間審査の結果について報告があった。

(3) 昇任適格審査委員会の審査結果について

工学研究院長から、教育職員2名について昇任適格審査委員会の昇任適格審査を行い、その審査結果について報告があった。

(4) 就業規則の改正について

人事課長から、平成26年度人事院勧告に伴う平成27年1月1日昇給の1号俸抑制、及び教育職員への給与年俸制を導入するため、次の就業規則を制定及び改正したことについて報告があった。

なお、平成26年度人事院勧告に伴う俸給表の引き下げ、及び退職手当における調整額の増額改定等に伴う就業規則の改正については、順次進めていく旨説明があった。

①職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する細則の改正

②年俸制適用教育職員評価実施規程の制定

③年俸制適用教育職員に対する外部資金獲得報奨手当の運用に関する要領の制定

(5) 平成25年度決算検査報告事項の周知徹底について

理事（労務・財務担当）から、昨年12月に開催された会計検査院主催の「平成25年度決算検査報告説明会」を受け、決算検査報告事項の内容について報告があり、適正な予算執行について依頼があった。

(6) 会計検査院の实地検査について

理事（労務・財務担当）から、1月19日（月）・20日（火）の2日間にわたり会計検査院の实地検査が行われる旨報告があり、今回は会計検査院第5局の調査官が自己収入の取組状況について検査する旨説明があった。

(7) 平成26年度九州工業大学と山口大学のテニユアトラック合同シンポジウムの開催について

理事（研究・産学連携担当）から、本学と山口大学との合同で1月20日（火）にテニユアトラック合同シンポジウムを開催することについて報告があり、参加について協力依頼があった。

(8) 平成27年度学年暦について

学務課長から、平成27年度の学年暦について各部局ごとに決定した旨報告があり、特に大学院においては全学的にクォーター制を導入することとなった旨説明があった。

なお、大学院は「卒業式」ではなく「学位授与式」である旨の指摘があり、後日修正することとなった。

(9) 平成26年度九州工業大学文化講演会実施計画について

学務課長より、1月26日（月）に戸畑キャンパス記念講堂において文化講演会を開催する旨報告があり、飯塚キャンパス及び若松キャンパスにも中継する旨説明があった。

(10) 平成27年度推進入試Ⅰ，帰国子女入試及びマレーシア・ツイニング・プログラム編入試験の実施結果について

副学長（入試・広報担当）から、昨年11月に行われた平成27年度推薦入試Ⅰ，

帰国子女入試及びマレーシア・ツイニング・プログラム編入学試験の実施結果について報告があった。

- (11) 平成26年度国立大学改革強化推進補助金「特定支援型」(優れた若手研究者の採用拡大支援)について

学長から、国立大学改革強化推進補助金(特定支援型「優れた若手研究者の採用拡大支援」)の採択を受け、本学の教育研究力を強化するため、若手研究者を新たに配置する研究ユニットを募集する旨報告があった。

なお、平成26年度内採用については、採用までの期間が限られているため一般公募とし、平成27年度内採用については、国際公募を行う旨説明があった。

8. その他

- (1) 新年御挨拶について

学長から、議事に先立ち年頭の挨拶が述べられた。

- (2) 九州工業大学教育改革の基本方針(第2次答申対応)

理事(大学改革・教育・情報担当)から、第2次答申の対応として学長から教育機構及び各部局へ要請がなされたことについて報告があった。

- (3) 教育研究評議会の次回開催日について

平成27年2月4日(水)午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。